港北区

自治会・町内会長様

港北区地域振興課長

自治会・町内会のホームページアドレスの提供について(依頼)

時下ますすご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より、市政・区政の推進にあたりご協力とご理解をいただきありがとうございます。

港北区では市民主体のまちづくりをすすめていくために地域情報をテーマに交流や学習会を次のと おり進めていきたいと考えています。

趣旨ご理解のうえ、ご賛同いただけましたらご協力をお願いいたします。

1 背景

「役員のなり手が少ない」「会員の高齢化」「特定の会員しか運営、行事にかかわらない」など自治会町内会関係者の声があるなかで、自治会町内会が「どんな活動をしているのかわからない」といった若い世代の住民の声も聞かれます。

地域の情報を伝える手法は、戸別配布、回覧、掲示板、ホームページなどで行われ、最近では送り 手と受け手の双方向のツイッターなどの活用も試みているところもあります。

2 交流の場づくりに向けての依頼内容

港北区では「地域の情報を共有し次世代へつなぐ」をテーマにホームページを活用した交流の場づくりをすすめます。

(1) 実施概要

ホームページ発信をしている自治会・町内会・市民活動団体等の交流をすすめるために「港北つなぎ塾」のホームページにリンクを貼り、区内の情報発信団体の情報プラットフォームづくりを試みます。 また、1、2月には「地域の情報を共有し次世代につなぐ」をテーマに学習会「港北つなぎ塾」も開講予定です。

(2) 自治会町内会のホームページアドレスの提供

趣旨にご賛同いただきホームページをお持ちの自治会・町内会は、ホームページのアドレスのご連絡 をお願いします。

【送信先】

<u>ko-chikara@city.yokohama.jp</u> (地域振興課 地域力推進担当)

なお、いただいたアドレスは「港北つなぎ塾」のホームページで公開していきます。 また、港北区連合町内会のホームページからリンクしていない場合はリンク先とします。

[参考] 現在、港北区連合町内会のホームページからリンクされている連合・単位自治会町内会 ○連合 6団体 ○単位自治会町内会 7団体

港北つなぎ塾 ホームページを活用した情報交流のイメージ

港北つなぎ塾ホームページ (外部サイト)

自治会町内会 等

- ○地区連合
- ○自治会町内会
- ○地区社会福祉協議会
- ○ひっとプラン推進委員会

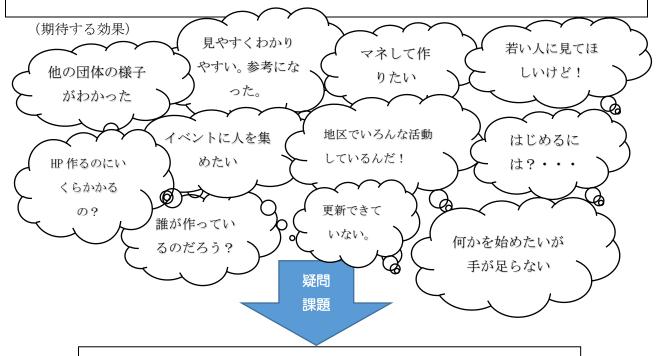
地域施設 等

- ○地区センター
- ○地域ケアプラザ
- ○地域子育て支援拠点
- ○区内施設

市民活動団体 等

○地域のチカラ応援事業補助団体等

※ サイトの運営は、港北区と協働の相手先の一社 地域インターネット新聞社が行います。



港北区では地域のみなさんと一緒に考え、一歩を踏み出すお手伝いをします。

- ●「港北つなぎ塾」の開催 令和2年1月~2月 「地域の情報を共有し次世代へつなぐ」をテーマに学習会を行います。 地域力推進担当 540-2247
- ●ご相談は随時

港北区地域振興課 地域活動係 540-2234 (自治会町内会)

地域力推進担当 540-2247 (魅力づくり・課題解決)

区民活動支援センター 540-2247 (市民活動)

【参考】

平成30年度 港北つなぎ塾 報告

「港北つなぎ塾」は、港北区の特性を踏まえた協働の取組事例を学びつつ、グループワークなどを通して地域課題の解決方法を学ぶ講座です。

○平成30年度テーマ

緩やかなつながりが地域を楽しくする-スマホから始める新たな「地域づくり」

○開催概要

2/9、2/23、3/2の土曜日 9時から12時までの各回3時間、

区役所会議室でテーマに沿った講座を自治会町内会、市民グループ、商店会、施設職員、区役所職員等 の 56 名の参加で開催しました。

各回の概要は次のとおり。

(1)2月9日(1回目)

基調講演①「地域でゆるやかなつながりを生み出す方法」 地域インターネット新聞社 橋本志真子 ②「IT時代の情報発信術」同社編集長 西村健太郎

6 つのグループごとに参加者交流

(2) 2月23日(2回目)

地域情報発信の事例報告と参加者からの質問に答える 形でパネルディスカッションを行いました。

【事例報告】

- 岸根町町内会
- 樽町連合町内会
- · 綱島商店街連合会
- NPO法人ポケット

(3)3月2日(3回目)

ホームページの活用について JimdoCafe 大倉山の丸山恵子さん、ツイッター発信の活用について区 役所広報相談係のツイッター担当からそれぞれ運用や課題について報告。

最後に参加者全員の自己紹介と今後の活動についてご意見をいただきました。

【参加者の意見から】

- ・地域で様々な活動をしている人がいることを改めて知ることができた。
- ・さまざまな世代、特に若い世代へのアプロ―チが共通の課題であることがわかった。
- ・講義から、地域情報の発信は、紙ベース、ITツールの双方が効果的だということがわかった。
- ・地域の交流をすすめるこのような講座を継続して実施してほしい。
- ※港北つなぎ塾は、区のホームページでも情報発信しています。

区のトップページの検索 → 「 つなぎ塾 」

#